特集 アイヌ民族・文化を知る

③アイヌ文様ラッピングバス事業

▲町内を巡回するコミュニティバスにアイヌ文様をラッピング

アイヌ文様で町内外にアイヌ文化を発信

町内を巡回するコミュニティバスをアイヌ文様にラッピングしました。いちごコースは紺色、ホタテコースは白色の車体に、儀式で使う祭器やサケ、アイヌ民族の守り神であるフクロウをあしらい、「REBUNGE-kotan TOYOURA HOKKAIDO」と礼文華にあったコタン（集落）の文字を入れることで、豊浦のアイヌ民族・文化の歴史を町内外へ発信しています。

豊浦アイヌ協会会長 宇治義之さんに聞くアイヌ民族・文化の話

――― 豊浦のアイヌ民族・文化について教えてください

礼文華地区に３つコタンがあり、本町地区にもアイヌがいました。私が小さい頃はイオマンテ（熊送りの儀式）のために子グマを飼っていたり、女性は口の周りに墨を入れていたりしました。

――― 町のアイヌ事業についてはどうお考えでしょうか

礼文華キャンプ場に作られる予定のチセは、観光の目玉として観光客にアイヌ文化を紹介して知ってもらういい機会になると思います。事業によりみんなに恩恵があるようにしてほしいですね。

▲豊浦アイヌ協会会長の宇治義之さん

――― 今後豊浦のアイヌ文化はどうなるのでしょうか

後継者がいないのが問題で、口伝えのアイヌの文化はアイヌの生活を知っている人や語り部がいなくなると途絶えてしまいます。現在は、アドバイザー事業をつかって祭祀の仕方やイナウやムックリの作り方を道内のアイヌから教わって継承していく取り組みをしています。

アイヌの文化はすべてのものに感謝をする文化です。若い子たちにはアイヌの血が入っていることを誇れるようになってほしいです。

アイヌ民族・文化をもっと学ぼう！

▲図書室蔵書の本の一例。これ以外にも探してみよう

中央公民館の図書室で本を借りて調べてみよう

中央公民館の図書室には、アイヌ民族・文化関連の資料もたくさん所蔵しております。

アイヌ民族の歴史や文化が学べる本、アイヌ民族の伝統的な衣装などに使われる刺しゅうの文様や食文化を写真で学べる写真集、アイヌ民族に伝わる昔話を子ども向けに描いた絵本など、多様な図書を取りそろえておりますので、ぜひこの機会に関連書籍を読んでアイヌ民族についてより深く知る機会としてみてはいかがでしょうか。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、貸出をご希望の際は、事前予約が必要となり、一度に入室できるのは１組２名まで、利用時間は最大20分となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

問 中央公民館図書室 ☎ 83-2239